

向陽中だより



本校生徒会キャラクター「ひま SUN」

第3号

令和2年6月12日

杉並区立向陽中学校

<教育目標> ◎ よく考える人 ○ 思いやりのある人 ○ たくましい人

<学校が再開しました>

初夏のさわやかな風を感じながら、分散による登校を開始し、学校を再開いたしました。2日の入学式では、新入生96名をお迎えし、安全対策を講じた学級ごとの式挙行を無事に終えることができました。皆様の御理解・御協力に心より感謝申し上げます。また、今週は保護者の皆様の御協力をいただき、お弁当給食を予定どおり開始することができました。

来週からは、本来の学級ごとに行う通常授業及び通常給食とし、部活動も再開する予定です。本校の「感染症予防のための新しい学校生活様式」に基づき、スタートしてまいります。

令和2年度 入学式 式辞

ご挨拶の前に、昨今の新型コロナウイルス感染症で影響を受けられた皆様方の御健康を心より祈念申し上げます。

さて、緊急事態宣言の解除に伴い、学校再開のスタートの時を迎えることができました。保護者の皆様の御出席をいただき、第74回杉並区立向陽中学校入学式を挙行できますことを御礼申し上げます。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を、二年生、三年生、教職員一同心待ちにしていました。最初は、小学校との違いに戸惑いもあるでしょう。しかし、多くの先輩、先生方がいますので、安心してください。

今日は中学校生活のスタートにあたり、これから大事にしてほしい3つのことについて触れたいと思います。

一つは、皆さんが中学校を卒業して、18歳になったときに選挙権をもつことです。それは遠い未来のことではないことを今、伝えておきたいと思います。選挙権をもつということは、よりよい社会づくりにかかわっていく人になるということです。そのためには、中学校のうちから、社会の様々な事象について考えを深めていくような学びを進めていく必要があります。

例えば、身近なことに目を向けると、環境問題があります。今回の感染症への対策を考えることもその一つです。また、世界に目を向けると、紛争が今でもあります。そういった、社会にある様々な問題について、解決するにはどうしたらよいか、考えをもってほしいと思います。考えをもつためには、知識を発見するだけでなく、自ら知識を活用して解決策を考えたり、提案したりするような創造的な学びを積み重ねてください。そして、考えたことを行動できるような人になってほしいと思います。

もう一つは、向陽中学校の仲間や先生方、ご家族、地域の方々とのコミュニケーションを大切にしてほしいということです。よいコミュニケーションは、よい関係を築き、やがて一つのチームを生み出します。チームは一人だけでは成し遂げられないような大きな力をつくり全員の成長を生み出します。相手のことを思いやり、感謝の心をもって言葉を使い、行動していくことを経験しながら学んでいってほしいと思います。

もう一つは、健康に過ごすということです。皆さんは、日常生活の中で、ご自身の健康について考え、きちんと管理してきたことと思います。学校生活が始まるこれからも、これまでに身に付けてきたことを継続して、心身ともに健康であることをこれからも大切にしていきたいと思います。

これから始まる向陽中学校での3年間の学校生活を通して、皆さんの成長を、私たち職員は全力でサポートしていきます。

保護者の皆様、本日のお子さまのご入学おめでとうございます。教育の目的は、子どもの自立にあります。特に、中学生の3年間は、人生の中で心身ともに一番成長する時期です。規則正しい生活をして、学習に運動に力いっぱい取り組んでいくことが一番大切です。そのために、家庭と学校がしっかり手を結びあって子供たちの成長を促していくことが必要不可欠です。3年間、保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

本日は、昨今の事情により、制限がある式となりましたことをお許しください。国からの要請等を含め、今後も動向を注視し、対応について、区教育委員会と連携してまいります。

結びに、新入生の皆さんの成長とご参列の皆様のご健康・ご発展を祈念して、式辞といたします。

令和2年6月2日

杉並区立向陽中学校長 中谷 愛

<本校卒業生からのメッセージ>



2階図書室前に掲示している、本校卒業生より、学校図書館に置いてあるおすすめ本の紹介メッセージです。

誓いの言葉

中学校を卒業するころには、向陽中学校の教育目標にあるように、自分自身で考え、友達を思いやり、人間としてたくましくなれるように、いろいろなことにチャレンジし、成長していきたいです。

新しく始まる部活動で、僕は野球部に入ります。そしてゲームがたくさん勝てるようにがんばりたいです。学習面では、特に英語をがんばりたいです。なぜなら、コロナウィルスの影きょうで、延期になってしまいましたが、来年東京で、オリンピックがあり、海外からたくさんの方がやってきます。そこで、海外の方と英語で会話ができるよう、僕は英語をがんばっていきたいです。

僕達新入生は、いろいろなことに、積極的に取り組み、よりよい向陽中学校になるよう、努力することを誓って、入学の言葉といたします。

令和2年6月2日

新入生代表 木我 和真

<あいさつ from HEART ~道徳授業の一場面~>

10日(水)5校時に2年生で行われた道徳の授業では、「あいさつ」をテーマに、生徒一人一人、教員がそれぞれ自身の意見を考え、率直に述べていました。各教室では、様々な意見を共有することができ、豊かな時間が流れていました。その一部を御紹介します。

あいさつとは？

「気軽にできる」「親しくない人とも仲良くなれる」「近所の人がよくしてくれる」
「新しい関係が広がる」「続けることで仲良くなれる」「されたら自分もうれしい」
「関わりがある人とやっていく」「習慣としてやるべき」・・・

でも、「あいさつは気持ちがないと伝わらない」

「やらされるものだと、やらされる習慣になってしまう」

あいさつはなぜ必要？

「あいさつで相手のことがわかる」「初対面の人により印象をもってもらえることができる」
「コミュニケーションの第一歩」「社会に出たとき必要である」
「あいさつをする気持ちが大事」

あいさつをされたら？

「あいさつを返したり、笑顔で返したりしてくれたらお互いうれしい。」

<臨時休業中、本校生徒の皆さんから教員に寄せられた葉書と手紙>

国語科や書写の課題として、1・2年生は葉書で、3年生は手紙で、臨時休業中の近況を担当の先生に伝えてくれました。時候の挨拶等の書き方の工夫だけでなく、日々の過ごし方や気持ちがとてもよく伝わってきました。その一部を御紹介します。



1年生より

桜の葉が新緑を増す季節になりましたが、先生は元気にはしているでしょうか。僕は、今ナスを育てています。本来ならば、今は新しいこと勉強するはずなので、残念です。ナスを見ていると、つい、「このナスがどのぐらいの大きさになったら学校に行けるのだろう。」と考えてしまいます。気合いがゆるゆるになっていますが、中学校生活が始まったら、しめ直してがんばろうと思います。一刻も早く学校に行き、先生や友達の顔と名前を覚え、楽しい学校生活をしたいです。六月二日を楽しみにしています。

2年生より

早くも昼間は汗ばむほどになりました。三十九県で緊急事態宣言が解除となり、少しばかり明るさも感じられるようになりましたが、先生はいかがお過ごしでしょうか。私は、日中は課題に取り組み、少し涼しくなった夕方に母と毎日五千歩を目標に近所をお散歩をして過ごしています。時間があるのでなるべくお手伝いをするように心がけていて、今晚も在宅勤務の父や母に代わり、夕食を作りました。一日も早く学校が再開し、先生やお友達と会えることを楽しみにしています。梅雨入りも間近になっておりますのでどうかご自愛ください。

3年生より

拝啓 うっすらと汗ばむほどの陽気が本格的な夏の近づきを知らせています。先生はお変わりなくお過ごしでしょうか。僕は今、学校の再開を心待ちにしながら、受験生らしく毎日机に向かい勉強しています。どうしても苦しくなったら、大好きな野球をして気分転換しています。先生からお電話をいただいた時は、落胆して込み上げてくるものがありました。今までのような、学校へ行き放課後に野球をするという生活が恋しいです。僕はこんな生活の中で再認識したことがあります。それは、心の底から野球が好きという事です。やっぱり、先生と最後の夏に、他校のライバルと都大会をかけて戦いたかったというのが本音です。そして、先生と一日でも長く野球をしたかったというのが本音です。しかし、世の中には僕たちより苦しくツライ思いをしている人たちがたくさんいます。だから、この状況に僕は負けません。そして、自分がツライ思いをしている時に人に手をさしのべられるような人に僕はなります。また、杉並区の野球部の先生方の救済案というチャンスを無駄にせず、全力でプレーして、三年間の成長を保護者の方々や先生に見せるように頑張ります。今は、ただ野球がしたいです。最後になりますが、向陽中学校の生徒としての最後の一年間よろしくお願い致します。そして、先生も僕も元気にお会いしましょう。敬具